自立支援型個別地域ケア会議　冒頭趣旨説明骨子

【自立支援の理念確認】

　・この会議は高齢者の自立支援・QOLの向上に向けたケアマネジメントやケアの充実を目的としています。

・「自立支援」とは、高齢者一人一人が、住み慣れた地域で、その能力に応じて自立した日常生活を営むことができるように支援することです。

・この考え方は、介護保険法でも、法の理念として謳われており、いつまでもその人らしくいきいきと地域で暮らし続けるために必要な支援や取組をみなさんで検討します。

　・また、この会議では提供事例の検討もさることながら、今後支援を行う同様のケースに対してのケアマネジメントやケアの参考にしていただくための意味も含まれています。

【会議のルール】

・この会議はケアプランの批評を行う場ではありません。自立支援、ＱＯＬ向上のための新たな気づきを得るために出席者全員で支援方法を検討する場ですので、ご発言の際は批判や責めるような質問はご遠慮いただきますようお願いいたします。

・会議の進め方ですが、この後ケース読み込み時間を３分程取ります。その後、事例提供者から補足の説明をいただき、参加者のみなさまからご質問・自立支援に向けた意見をいただきます。１ケースあたり３０分程度を想定しておりますのでよろしくお願いいたします。